

平成 24 年度全国高校総合体育大会

2012 北信越かがやき総体

君は今希望とともに緑の大地をかけぬける

阿賀町ボート競技 8月1日(水)~5日(日)

7月6日(金)新潟県阿賀町公民館講堂にて組合せ抽選会が行なわれた。

男子ダブルスカルはレース No.5、1組 8時 32分と、とても早い時間の試合となり、対戦相手は京都の伏見工業、岐阜の恵那、千葉の小見川、沖縄の辺土名と当たる。

舵手つきクォドルプルはレース No.10、2組 9時 12分スタート。ポンポンと続いて試合があるのは暑い中で応援する保護者にとっては助かるかもしれない。午後は自由時間?になりそうだ。クォードの対戦相手は福島の会津、朝日レガッタ優勝・愛知の猿投農林、埼玉の南稜、新潟の阿賀黎明。3上がりだから大丈夫だとは思いますが、やはりトップで予選通過はして欲しい。好レースが期待される。

出場選手の意気込み

こんばんは勝山です。

自分はインターハイにダブルの整調として出場します。このインターハイでは今まで大会のように情けない結果で応援してくれている人達の期待を裏切るような事が絶対ないようにしていきます。そして、クォードの噛ませ犬、飾りのまま終わるのではなく、勝って光り輝けるようにしていきます。そのためにも、内に集中し、常に余裕を持ってレースに最高のコンディションで挑み、悔いが残らないようなレースをしていきます。そして人に感動を与えられるような事をして、笑って岡山に帰ってきます。応援よろしくお願いします。

キャプテン

副キャプテン

こんばんは、福明です。

明日からインターハイに向けて新潟へ出発します。

自分は男子ダブルスカルのパウとして出場させていただきます。

前回の選抜大会は選手としての出場はできませんでした。

なので今回が初の全国大会となり最初で最後のインターハイになります。

カンゼイらしく、悔いの残らないレースをして、感動を与えられるような漕ぎをしていきます。

そして、クォードに3年漕手がないので、このダブルで3年の意地を見せつけていきます。

決してかませ犬なんかにはなりません。

笑顔で岡山に帰ってきます。

こんにちは、和田です。自分はクォードのCOXとしてインターハイに出場します。クォードは選抜では16位、朝日レガッタでは2位で優勝することができていないのでこのインターハイでは負けるわけにはいきません。ですが、レースでは勝とう勝とうとせず内に集中してリラックスしていき自分達のスピードだけを求めてやっていきます。そして、自分を支えてくれたすべての人達の感謝の気持ちを持って一生で一度のインターハイなので悔いが残らないように全力で挑んでいきます。応援よろしくお願いします。

クォード唯一の3年生

クォード・ストローク 古米

いよいよ明日から新潟県の阿賀町へ向かいます。
今年の目標でもあったブルガリアへの道はかないませんでした。日本代表として頑張っている選手のように自分も最大限のちからを発揮します。
また今回のクォドクルーは COX 以外全員 2 年生望みます。きっと関西初でしょう。だからしっかりと結果を残して新たな歴史を刻めるようにします。

こんばんは 2 年の小野田です。

明日からインターハイで新潟県に行きます。
今回自分は、クォドルプルの 3 番に乗らしてもらいます。
自分達のクルーは漕手が全て 2 年生で COX が 3 年生でとても若い team です。
今の CREW は、来年なることは無いので今この CREW でありえないことをします。
試合で悔いが残らないようにアタックしまくって自分達の艇に集中して漕いで行きます。
インターハイまでいけて自分達が漕げるのも自分達が知らない方々や父兄の方々たくさんの方々に支えられてここまで漕げているので、今を感謝して試合では、感謝の気持ちを忘れずにやっていきます。
強くなって岡山に帰ってきます

こんばんは、河井です。
明日からインターハイで新潟へ出発です。
インターハイは初めて行くんですがそんな事は関係なしに関西らしさを出しまくっていきます。
そして、今のクルーは漕手が全員二年生という若いクルーなのです。しかし、勝負になったら学年は関係ないので遠慮せずに大暴れしてきます。
一番インターハイでしたい事は、優勝して新潟の一番速い風になる事です。
一昨年の沖縄インターハイ・昨年の岩手インターハイでは先輩方は優勝し、人差し指を突き上げました。
自分達も必ず新潟で人差し指を突き上げ三連覇し、笑って岡山に帰ります。
その為には、支えて下さっている人に感謝の気持ちを忘れない事と謙虚さを常に持ち続けてやっていきます。

クォード・2 番

こんばんは、中西です。

明日からインターハイがある新潟移動します。

自分はクォドのパウで出場します。

中学のときはまさか自分がインターハイに出るなんて思ってもいませんでした。

今自分がインターハイに出れるのは本当に幸せなことです。

色々な人に支えられて今の自分がいるんだという事をだから絶対に負けるわけにはいきません。

今年はまた一度も全国優勝をしていません。

漕手は2年生だけのクルーだから負けてもいいやではなく2年生だから絶対に勝つ今まで誰もやったことがないありえないことをしたいと思います。

感謝の気持ちを忘れずに謙虚に大会に挑んでいきます。

サポート・・・岡崎・坪井・竹中

7月30日(月)朝、沢山の人々の見送りを受け、新幹線で出立した。今回も仙台にて『太助』の牛タンを弁当にしてもらい、カッ喰らった。そして、レンタルマイクロバスで津川漕艇場に向かった。今回も、と言うか、東北方面での試合では、いつも上谷さんご夫妻(H18)にお世話になる。仙台在住だからという理由も有るが、いつも、いつも本当に子供達が腹いっぱい美味しい物をご馳走になっている。ありがたいことだ。

8月1日(水)夜9時過ぎ、保護者応援団が岡山を出発。息子の晴れ姿を期待して新潟を目指した。



先生の意気込みは・・・

開会式では前年度優勝校の代表者として勝山主将が壇上に上がり、優勝カップを返還しました。(やっぱり首が右に傾いていました。笑) その光景を見ながら……「何としてもあのカップを再度持ち帰らなければ」と熱い気持ちがガツガツ湧いてきました。あのカップで美酒を飲まなければ……。

8月2日(木)予選・試合結果

ダブルスカル

予選1組

5 レース・男子ダブルスカル 予選1組				
順位	地域	クルー	500m	1000m
1	岐阜県	恵那高校	01:37:18	03:17:81
2	京都府	伏見工業高校	01:39:82	03:27:40
3	岡山県	関西高校	01:42:08	03:29:32
4	沖縄県	辺土名高等学校	01:45:86	03:40:93
5	千葉県	小見川高校	01:49:40	03:43:54

地元国体を控え、強化練習を重ねてきた岐阜の恵那高校がトップをとった。

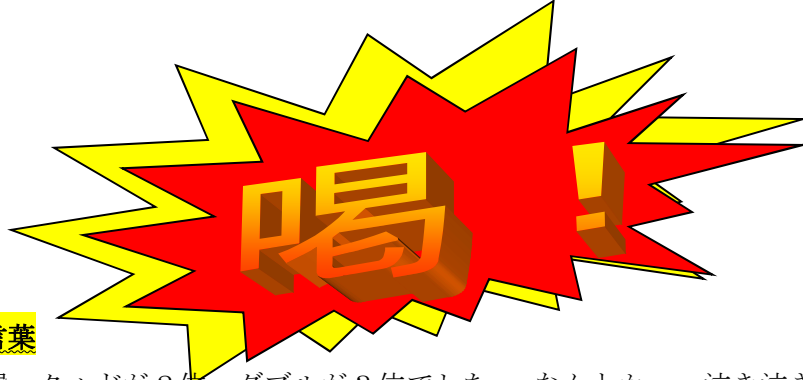
舵手つきクォドルプル

予選2組

10 レース・男子舵手つきクォドルプル 予選2組				
順位	地域	クルー	500m	1000m
1	愛知県	猿投農林高校	01:33:24	03:08:66
2	岡山県	関西高校	01:34:34	03:10:47
3	新潟県	阿賀黎明高校	01:35:95	03:13:98
4	埼玉県	南稜高校	01:37:16	03:15:18
5	福島県	会津高校	01:38:16	03:17:84

やはり、朝日レガッタ優勝の猿投がトップに来た。全体を見ても悪くないタイムです。何とかなるかも・・・

予選通過だ！



先生のお言葉

今日の予選、クオドが2位、ダブルが3位でした。なんとか.....泣き泣き予選通過です。が、かなり課題の残るレースでした。全然うちらしくありません。はっきり言ってレース前から何かしら違和感を感じていました。「勝つ」クルーの匂いが全然しませんでした。リギング時間に遅れる、鉢巻き・IDを忘れる、氷のうが用意されていない...等いろいろな事が起きました。人を当てにしているのでしょうか？出艇前から「余裕」がなかったような気がしました。いろいろな事が「準備」不足でした。そういったことからレースも関西らしいレースが出来ませんでした。動きが硬いのです。関西の漕ぎとは?? (部員の皆、レースでそれが出来たかい?)

8月3日(金)、子供達のお陰で今日の敗者復活戦は参加しなくても良くなったので、観光へと繰り出した。保護者は昨夜から予選通過の宴会で盛り上がり、一層の団結を深め、朝から猪苗代湖へ繰り出した。遊覧船の上から見る磐梯山は雄大だったようだ。その後、白虎隊に変身したり、姫路城をコンパクトにしたような白く聳える鶴ヶ城を散策。更に、観光のお疲れ様会までしていた。子供達のプレゼント、会津旅行を満喫している。

子供達は先生に連れられ、ランニングとエルゴで軽く汗を流した後、飯盛山の『さざえ堂』、白虎隊の慰霊碑を回り、喜多方ラーメンを食べた。子供達はやはり食いもんだ。新潟では天然記念物の『将軍杉』でパワーを充填し、明日への活力を頂いた。千年以上の樹齢と言うからにはご利益も半端無いに決まっている。先生はここで新潟国体の思い出にふける事となった。3年前に書いた習字が本の一頁になっていた。「感動させる人間、感動する人間、新潟国体優勝」と書いた文字と出会ったのだ。再びこの地で勝利を掴みたい。



8月4日(土)、昨日のリフレッシュで部員も新たな気持ちで試合に挑めただろうか？

111 レース・男子ダブルスカル 準々決勝 6組				
順位	地域	クルー	500m	1000m
1	愛知県	旭丘高校	01:35:05	03:13:45
2	静岡県	天竜林業高校	01:40:59	03:19:18
3	岡山県	関西高校	01:40:12	03:22:50
4	大分県	日田高校	01:43:95	03:27:29
5	群馬県	館林高校	01:44:83	03:34:41

残念ながら、ダブルはここで終わってしまった。3年生コンビ無念の敗退となる。

126 レース・男子舵手つきクォドルプル 準々決勝 7組				
順位	地域	クルー	500m	1000m
1	岡山県	関西高校	01:32:36	03:05:46
2	秋田県	本荘高校	01:32:67	03:05:87
3	山口県	西市高校	01:33:55	03:07:63
4	鹿児島県	鹿屋工業高校	01:34:25	03:09:77

コンマ差で逃げ切っている。途中どんな攻防があったのだろうか？本荘とはタイムを見る限り一進一退の白熱した1位争いを感じる。

明日の準決勝の組み合わせを見てみよう。

レース No. 日付 発艇時刻	組 上り	レーン	県名	クルー名
150	3 組	1		
H24/8/5	2/4	2	京都府	伏見工業高校
11:04		3	岡山県	関西高校
		4	福井県	若狭高校
		5	大分県	日田高校

伏見には選抜で負け、朝日では勝った。今回は？

若狭は選抜で負けたまま、このままでいいのか？

日田は災害の中から立ち上がってきている。

なかなかどうして、何処も強そうだ。侮れる相手は1つも無い。厳しい勝負が待っているのか！？

先生のお言葉

応援ありがとうございました。

本日、準々決勝。今日も暑〜〜い、そして長〜〜い一日でした。どれくらいの汗が出たでしょうか？！

今日指示した事は「無心になって挑戦せよ！」ということでした。選手たちはよく守って

くれたと思います。

で結果は、ダブルは善戦むなしく3位で落選、クォドは2位クルーとコマ差で1位となり準決勝進出となりました。

明日の準決勝、まだベスト16になっただけです。まだまだこれからです。決勝の事など考えてはいけません。足元をすくわれてしまいます。山は麓からです。明日は、感謝の気持ちを持ち、一番苦しいレースをします。そして、苦しさに打ち勝ち、その向こう側にある何かを見つけて欲しく思います。

そして.....今日惜しくも敗れ去ったダブルの三年生の分まで戦います。勝山主将を「男」にします。

こんばんは、和田です。今日は準々決勝でした。自分達クォードは1位で通過することができましたが最後に自分が艇を曲げてしまったので明日の準決勝ではちゃんとやっています。今日、負けた勝山と福明の分まで明日は頑張ります。

こんばんわ2年の小野田です。

今日は準々決勝がありました。

ダブルは惜しくも負けてしまい、クォドは1位つかという結果でした。

明日でインターハイという大きな大会が終わるのでどうせやるならという気持ちで常にチャレンジャーでけんきょにやっています。

ダブルの分もかついでやっています。



関西の白虎隊・大地は、宿舎の女の子に大人気！！

帯刀に拳銃、エエでえ～～～！！（先生談）

白虎隊がお気に入り、昨夜も先生に投稿されていました。

8月5日(日)、今日も暑そうだ。試合の時間が近づくと、ソワソワとPCを開き、掲示板と高体連の速報を交互にのぞく。

150 レース・男子舵手つきクォドルプル 準決勝3組				
順位	地域	クルー	500m	1000m
1	岡山県	関西高校	01:33:63	03:08:90
2	福井県	若狭高校	01:34:25	03:10:49
3	大分県	日田高校	01:35:59	03:11:50
4	京都府	伏見工業高校	01:34:89	03:13:47

良くやった！！！！大拍手！！

決勝組み合わせ

レース No. 日付 発艇時刻	組 上り	レーン	県名	クルー名
164		1		
H24/8/5	/4	2	岡山県	関西高校
14:20		3	福岡県	東筑高校
		4	愛知県	猿投農林高校
		5	岐阜県	加茂高校

頼む！勝ってくれ！！
 行け行け！関西！
 やはり来たな！猿投！
 岐阜かあ、国体盛り上がりチ
 ーム！選抜優勝チームに負け
 るな、関西！がんばれ、関西！

14時20分、決戦の時は来た。

164 レース・男子舵手つきクォドルプル 決勝0組				
順位	地域	クルー	500m	1000m
1	愛知県	猿投農林高校	01:42:59	03:23:85
2	岐阜県	加茂高校	01:44:23	03:26:12
3	岡山県	関西高校	01:44:64	03:27:95
4	福岡県	東筑高校	01:45:71	03:29:16



銅メダル……………金と同じと書きます。次は本物を。

森川先生のお言葉

漕手全員が2年生といった若いクルーでありながら本当によく頑張りました。勝負に学年は関係ありませんが、3位・銅メダルは立派です。「銅」は金と同じと書きます。子供たちは逃げたわけではありません。果敢に立ち向かってくれました。私は彼らに「Good Loser」(良き敗者)という言葉を送りたいと思います。どうか子供たちを誉めてやって下さい。

それにしても……3位と4位では全然違います。オリンピックと同様、メダルがあると無いでは……。(これが本音や！笑)でも……やっぱり「金」がいい！！

ダブルスカル

自分はこのインターハイはダブルで出場しました。大会前にクオドの飾りには絶対にならないと言っていたが、結果は準々決勝敗退でまた周りの人達の期待を裏切ってしまいました。自分で言ったことを有言実行出来ないまま結局クオドの飾りのまま終わってしまいました。何も出来ないまま終わってしまった自分の無力さ、弱さが情けないです。そして、春からずっと自分とダブルを組んでいたバウの福明の最後の大会をこんな形で終わらせてしまい、福明にも申し訳ないという気持ちで一杯です。

この悔しさがただその時だけにならないように、そしてここで引退してしまった福明の分まで何が出来るのかという事を考え、必ず自分を立て直し、復活してもうこんな思いが 2

度とないようにしていきます。そして自分がこのチームにいたという証を残せるようにしていきます。

応援ありがとうございました。必ず復活してみせます。

主将・勝山

レースでは、“自分たちらしい漕ぎ”が思うように出来ず自分の力不足で情けない気持ちでいっぱいです。そして全国の強さを肌で感じました。悔やんでも悔やみきれないのですが、しっかり結果を受け止めていきます。

そして、この新潟インターハイは決して近場でもなく、応援に駆けつけてくださった父兄の方には感謝の気持ちでいっぱいです。力になりました。ありがとうございました。

次から自分はサポート中心になると思うのですが、チームの力になり必ず勝ちに導いていきます。

副主将・福明

舵手つきクォドルプル

クォードは準決勝では1位で決勝へ進むことができましたが決勝では3位で優勝する事ができませんでした。決勝は自分達の実力差がわかったレースとなりました。次は国体モードに切り替えてこの悔しさを忘れずさらに進化を求めて日々の練習にはげんでいきます。そして、決勝までこれたのも予選から応援してくださった父兄の方のおかげです。レース前に校歌を歌って父兄の方から「ファイト～関西」という掛け声をしてくれたおかげでリラックスしてレースに挑んでいくことができました。もし応援がなかったらガチガチになっていたかもしれません。本当に予選から決勝までありがとうございました。これからも謙虚に感謝の気持ちを持って練習していきます。最後に結果で恩返しする事ができなくてすみませんでした。

COX・和田

今回クォド整調としてレースに望みました。

結果は銅3位と中途半端に終わってしまいました。

予選は配艇前から余裕がなく、2位通過となりました。

レースを重ねるにつれ、進歩することはできました。ここは良かったと思いますが、この状態で予選から望むことができなかったのは反省すべき点です。

次回の国体では同じミスをしないようにしたいです。

ストローク・古米

予選から準々決勝、準決勝とじょじょに「関西の漕ぎ」をする事ができレースをするたびに4人が繋がって艇を運ばせる事ができました。

決勝では楽しんでレースができて惜しくも優勝には届かず先輩方の連覇をとめてしまいました。

自分達は若いcrewで常にチャレンジャーでいったんですが負けてしまいました。

でも本当に良い経験になりました。

決勝の舞台までこれたのも本当にたくさんの方々に支えられてこれました。

本当にありがとうございました。

まだ自分達には国体という大きな舞台がまっているのでそれに向けて気をゆるめずにやっていきます。国体では良い報告をします。

3番・小野田

先輩方がやってきた連覇を止めてしまった事が本当に申し訳ない気持ちで仕方ありません。

インターハイ前に行く前に書いた『一昨年と昨年の先輩方のように人差し指を突き上げます』という事が有言実行出来ず本当に大口を叩いただけで終わってしまいました。

自分達の力不足もありましたがそれ以上に支えてくださっている方に感謝の気持ちが足りなかったのだと思います。そして、このままでは今年のタイトルを一つも取れないまま終わってしまいます。そんな代は、ここ何年かで一度もないのでインターハイで学べた事や良かった事・悪かった事を日頃の生活や練習に活かしてもっと成長していきます。

次は、岐阜で行われる岐阜清流国体です。

本当に今年は国体しか残っていません。なので必ず日本の本当の1番を必ず取る為に感謝の気持ちと謙虚さを忘れず日々進化を考えながら練習に励んでいきます。

2番・河井

自分が500m付近で腹切りをしてしまい2位いや1位を取れていた試合を逃してしまいました。クルーの皆に謝っても謝りきれないミスをしてしまいました。

ゴールして3位とわかった瞬間ボートでお世話になった人の顔浮かんできました、先生、先輩、サポートとして来てくれた竹中、坪井、父兄OBの方々に期待を裏切るようなことをしてしまいました。

今回やったミスは消える事はありませんが10月にある国体でなんとしてもミスを取り返せるようなプレーをし次こそは1位を取ります。

でもその前に勝山先輩とシートレースがあるので絶対に国体で恩返しをするためにもシートを取り国体にです。

パウ・中西

自分はメダルを頂き、このメダルは自分の一生の宝物になりました。1人でずっと眺めていました。クオドのレースはとても格好よく、見ているこちらにも興奮してしまいました。

補漕・岡崎

保護者からのメッセージ

この夏最高の感動を子供達から貰い、閉会式の最後に「今ある事が当たりまえと思わないで欲しい」と水害の体験を涙ながらにお話し頂き、こうして新潟の地に初めて、来れた事に感謝し新潟を今、後にしています。

勝山父

アツい4日間が終わりました 感動あり涙ありの4日間でした。

今、選手、サポートの部員の皆さんへありがとうと伝えたいです

こんなに思い切り声を張り上げて、皆一丸となって応援し、感動を共に出来たこと皆さんののおかげです

新潟まで応援に来てよかった

この瞬間を目の前で見ることが出来て幸せでした。

福明父母

みなさんの一生懸命な姿を目の当たりにしオリンピックより感動しましたよ！

森川先生や部員の皆さんのお陰で、ここ新潟まで連れてきて頂きました。保護者みんなで車窓の景色に見とれ、観光もさせてもらい、夜は必勝祈願で大騒ぎをし、そして一緒に声を枯らして応援し、共に泣いたり笑ったり感動を味わう事が出来ました。お陰様で保護者会の結束も固まり、財産が出来ました。

今までのOB保護者の皆様がたのご苦労や感動を身を持って知ることができました。

関西高校ボート部保護者会の伝統はこうして、保護者が一丸となって応援する事で守られてきたのだとつくづく感じました。

岡崎父母

子供達にとって、この大きな大会で、新たな目標、課題が見つかったようですね。

私達 保護者は、目の前で、子供達のひたすらに漕ぐ姿に胸が熱くなりました。

サポートの仲間、後輩、OB の先輩方、OB 保護者の方々、 たくさんの方に支えられているのだと、あらためて、感じました。

和田母

結果は3位銅メダルでしたが決勝レースでのラスト 250 の追い上げに関西クルーの意地と底力を観て感動しました。日本一まであと少しです

次の国体までの二ヶ月間でさらに進化して強くなった君達を見せてください。保護者もまた団結して応援に駆け付けます。

また今回は三年生保護者の方々のボート部を想う気持ちをあらためて強く感じた4日間でもありました。

岡崎さんからは「日本一見るまでわしゃ行くで～～」と有り難い言葉をかけて頂き大変うれしく思いました。二年生保護者も OB 保護者、三年生保護者の方々の意思を引き続き結束していきたいと思ひます。

小野田父

最後まで諦めずに全力で漕いでいる子供達の姿に感動し、全身から震えが止まりませんでした。保護者も子供達と心を1つに出来たことは大切な宝だと思います。

やっぱり関西ですね。

河井父母

私達には 関西クルー(参加部員10人)が、一番かがやいて見えました。

暑い暑い4日間に、喜び 感動 そして最後に「ありがとう」という感謝の気持ちになり胸がいっぱいになりました。たった4分弱のレースの中にドラマがありました。

坪井父母

あっという間の4日間でした。

今まで頑張って来た子供の姿を思い、どうか緊張で固くならず力を発揮出来ます様にと願うばかりでした。

でも決勝戦後の子供の表情を見て・・・悟り切なくやりきれない気持ちでいっぱいになりました。

これも練習不足・努力不足・気持ちの弱さからなののでしょうか・・・。

メンバーやサポートしてくれた先輩・仲間達そして3年生・2年生保護者の皆様、OBの方々にどう謝罪すれば良いのか分かりません。

二度と同じ事を繰り返さない様に、悔いの残らない試合が出来る様に精一杯サポートして行くつもりです。

中西父母

試合で勝ち上がっていく事の難しさを改めて感じたインターハイでした。

インターハイぐらいの試合となると、1、2秒差の激戦です。先生も選手の皆さんも気の休まる試合は一度も無かった事だと思います。(もちろん、応援する私達もそうですが...)

そんな中、勝山キャプテンを筆頭に、サポートをしてくれた皆さん、選手の皆さん、よく頑張ってくれたと思います。

そして、たくさんの事を感じ、学んできた事でしょう。全てが次に繋がる貴重な体験を無駄にする事なく、気持ちを新たに進んで行って欲しいと願っています。

古米母

* 掲示板の投稿文から一部省略させて掲載しております。



戦いを終えて、仙台で一泊。今回も上谷さんご夫妻が慰労会を開いてくださいました。何をご馳走になったのかな？でも、お腹一杯詰め込んだに違いありません。今年は3年生部員が少ない中、2年生がクォードの漕手を占めるクルーで全国大会3位に輝けたことに驚いています。互角に戦い、ともすれば、もっと上のメダルを狙えるまでに成長していた子供達に賞賛を惜しみません。そして、ここまで引っ張り上げてきた森川先生の素晴らしさに改めて感動しています。また、遠き地の新潟まで応援に駆けつけた保護者の皆様にも「おめでとう」と「お疲れ様」を送りたいと思います。今まで多くの保護者が子供達のお陰で行動範囲を広げてきたでしょうか。私の知る限りでも、秋田・岩手・

新潟・静岡・佐賀・大分・沖縄と自らなかなか行く機会のない土地へ出かけてきました。琵琶湖なんて日帰りできる距離だということに驚かされます。心を一つにしての声が枯れるまでの応援は一生の思い出、宝物となります。さあ、次は岐阜です。ここも、なかなか行く機会のない場所です。泣いても笑っても今年最後の全国大会。メインイベントが待っています。

♪悔しさと～ 涙と汗の～ 阿賀野川～

次は輝け～ 岐阜の川面に～♪

16時30分 彼幹線は岡山駅に到着し、部員と保護者に暖かく迎えられた。

インハイ済んでOFF開けて、国体まで夏休みは盆を挟んで、地獄の百間川二部練が続く。盆明けには大学生OBによるインカレ(全日本大学選手権大会)が始まる。毎年、だいたい決勝には戸田に姿を現し、OBを驚かしている。先生は忙しくない時が無い。それに8月は・・・先生の隠密行動が活発化する時でも有る。今年の野球部は甲子園出場を逃したが、オリンピックにボクシング部OBの清水聡選手が出場、銅メダルを獲得した。テレビも深夜まで見なくてはいけない。日本国民は暑さと寝不足でフラフラしている。

そんな中、8月12日(日)前期打ち上げが催された。国体を残すのみとなり、国体終了と同時に世代交代がなされる。つまり、新しいキャプテンが決まるのだ。顔ぶれを見てみよう。

キャプテン・・・古米

副キャプテン・・・小野田、中西、鈴木

クルー長・・・河井

主務・・・・・・・・難波

早くからシートレースに勝ち残り、試合に顔を出している子が多いので、名前だけは馴染みがあるのだが、既に顔と名前が一致なくなっているのがコメントの仕様が無い。聞きなれていない鈴木と難波。。。どんな子だろう。。。掲示板の書き込みで、難波について『ガラス』と『牛乳』のキーワードを見つける。フムフム・・・

放送予定

8月22日(水)

「激漕！関西高校ボート部 水上の挑戦者たち！」



史上初の国体6連覇、高校4冠など、数々の記録を打ち立ててきた関西高校ボート部。

「勝たなければ意味が無い」という強い意志のもとに、ボート部を全国トップレベルに育て上げた森川監督の指導方法や選手たちの日常を追いながら、その強さの秘密を探る。

また番組では、夏の新潟県で行われた北信越かがやき総体ボート競技大会に3連覇をかけて出場した関西高校の奮闘振りに密着する。3年生が少ないなど課題の多い今年のチーム。

森川監督は言う、「もう日が暮れる、今来た道に帰れない。」

番組の反響は、岡山のボート関係者のみならず、部員の中学の先生や森川家のご近所さん。更には森川先生がシートベルトで捕まったお巡りさんまで広がっていた。更には芦田川での合宿中、ガソリンスタンドの従業員や艇の運搬に関わった人、福山のボート協会の人にはDVDまでねだられる始末。反響の大きさに感激もひとしお、国体へのプレッシャーもひとしお？

インターハイ県予選・芦田川での中国大会、国体予選から愛媛での合宿、そして新潟のインターハイまでの密着取材。古米の自宅まで取材はされていた。涙のインハイ決勝は多くの人を感動させたようだ。

試合前、指を折りながら「ついてる、ついてる、ついてる……」を観て、懐かしさの余り思わず笑い出した息子。当時は「どうせ、分からんやろ。」と何も話してくれなかったのに、知りたかった事、聞きたかった事、思い出話が出来ました。

9月末に撮影について小耳に挟んだ。50時間に及ぶ密着取材の中にはカットされたインタビューが多数埋没してしまった。部員のインタビューもさることながら元保護者会長の山地父もバツサリと消えていた。どれを残して1時間にまとめるかはプロデューサーの意向で決まる。

さて、このプロデューサーさんは『あいのり』や『電波少年』を手がけた人で、TVクルーも大変ユニークな方ばかりだったそう。やはり面白いものを作る人は面白い様だ。森川先生はボート部の話をするより芸能界の裏話をもっと聞きたかったみたいだ。

そして、大人なら気になるお金の話を……。勿論、TV局側から持ちかけられたお話だったので、タダ。平日とは言え、ゴールデンタイムの放送だから、気になって問い合わせしてくる人々が少なからずいた。それは、学校(校長先生)だったり森川先生直だったり。関西高校のPR番組と認識してしまえば「なんぼ、かかったん？」と聞いてくる。実際、もし学校から頼んだとすれば、800~1000万円位らしい。新聞1ページ分と同じ位とか。先輩方の活躍が、大会での活躍が記事になる。宣伝は自らの勝利であがなうのが一番だ。もし、そんな大金があったら、とっくに鬼火弾号はピカピカの新車になっているはずだ。